

令和2年8月（第4回）教育委員会 議事録

1 開会及び閉会の日時

令和2年8月12日（水）午後2時～午後3時15分

2 場所

本庁舎 別館 大ホール

3 出席委員

- ・教育長 松本 謙一
- ・同職務代理者 林 紀孝
- ・教育委員 水上 和夫
- ・教育委員 竹部 俊恵
- ・教育委員 高坂 真理

4 説明出席者

- ・教育委員会教育部長 村上 紀道
- ・教育部次長生涯学習スポーツ課長 鵜野 幸男
- ・教育総務課長 氏家 智伸
- ・こども課長 溝口 早苗
- ・中央図書館長 安川 絹枝
- ・福光福祉会館長 鳥越 知証
- ・文化・世界遺産課長 長岡 芳典
- ・教育センター所長 瀬戸 広美
- ・教育総務課副参事 高田 公美
- ・教育総務課主幹 川口 雅也
- ・教育総務課主幹 保市のり子
- ・教育総務課主事 村上 千明

5 傍聴者

なし

6 会議の要旨

午後2時、教育長が開会を宣し、議事に入る。

1 教育長の報告

- ・砺波ロイヤルゴルフクラブへの訪問について

7月14日に砺波ロイヤルゴルフクラブを訪問してきた。井口義務教育学校でゴルフをしたいという子どもがいた場合、対応は可能かどうか確認しに行ってきた。

- ・学校訪問について

7月27日までの間に、全ての保育園、小学校、中学校、児童クラブを訪問した。

- ・その他、教育長が出席した会議・行事について概要説明があった。

2 前回議事録の承認

全員異議なく承認した。一部名称の違いについて指摘があった。

3 協議事項

- (1) 南砺市体育施設条例の一部改正について

生涯学習スポーツ課長から説明した。

- (2) 南砺市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について

こども課長から説明した。議事録の2ページのとおり意見が付された。

- (3) 南砺市新生児すくすく応援定額給付金事業実施要綱の制定について

こども課長から説明した。

- (4) 南砺市教育委員会公印規則の一部改正について
教育総務課長から説明した。
- (5) 南砺市教育委員会公告式規則の一部改正について
教育総務課長から説明した。
- (6) 教育長の服務に関する承認事項について
教育総務課長から説明した。

4 報告事項

- (1) 令和2年度6月定例会要旨について
各課長から説明した。
- (2) 令和2年度7月補正予算の概要について
各課長から説明した。議事録の2ページ～4ページのとおり意見が付された。
- (3) 令和2年度9月補正予算要求について
各課長から説明した。議事録の2ページ～4ページのとおり意見が付された。
- (4) 短期山村留学 夏の体験キャンプの開催中止について
教育総務課長から説明した。議事録の4ページ～5ページのとおり意見が付された。
- (5) TOYAMA2020 中学校スポーツ交流大会砺波地区大会結果
教育総務課長から説明した。
- (6) オンライン学習環境調査について
教育センター所長から説明した。議事録の5ページのとおり意見が付された。

5 その他

- (1) 南砺市立図書館の8月の事業について
中央図書館長から説明した。
- (2) 教育委員県外視察研修について
こども課長から説明した。議事録の5ページ～6ページのとおり意見が付された。

6 今後の日程

次回教育委員会開催（予定）

日時 令和2年9月18日（金）午後2時

場所 本庁舎 別館 大ホール

7 議事

協議事項について

協議事項（2）関係

- 教 育 委 員 中核市は富山県内では富山市だけですね。
- 事 務 局 富山市だけである。
- 教 育 委 員 県が開催する研修会だけではなく、富山市が開催する研修会にも参加して良いということか。
- 事 務 局 参加できる。
- 教 育 長 南砺市の人も富山市で研修を受けて資格を取ることができる。

報告事項（２）（３）関係

- 教 育 委 員 社会体育館や図書館にオゾン除菌脱臭装置が多く導入されているが、この装置はどれくらいの効果があるのか。効果が大きいのであれば、子どもたちが安全に生活するために小学校や中学校にも導入してはどうか。
- 事 務 局 社会体育施設や社会教育施設、図書館については、不特定多数の方々が利用されるということで、先に導入させていただいた。この装置はオゾンによってある程度除菌をする。国内では以前から使用されており、例えば、東京の消防庁が救急車の中に設置して患者さんの感染対策をしたり、今年のラグビーワールドカップでは選手の控室に設置したりしている。今回は２種類あり、人体に影響がないものについては５０畳以内の場所で使用し、２時間ほど動かしていればある程度除菌されるという。体育館のアリーナなどにはより強力なものを導入する。人体には影響があるので、施設の営業終了時に動かし、営業開始の１・２時間前にはタイマー設定で切れるようにして使用する。これはインフルエンザなどにも除菌作用があると言われており、コロナウイルスだけではなく様々な面で今後も使用できる。
- 教 育 委 員 学校では子どもが帰った後に教室を除菌しているわけだが、この装置を導入して先生方の負担が少なくなれば良いと思う。また、コロナウイルス関連で予算が色々と上がっているが、国から交付税が入ってくるのか、それとも南砺市のお金で進めていくのか。
- 事 務 局 今のところ、コロナウイルス対策のために、国の地方創生臨時交付金という名称の交付金が南砺市に約１１億円入ってくることになっている。現在教育委員会においてコロナウイルス関連で挙げている事業は、全て地方創生臨時交付金で対応していく予定。全ての課の事業を合わせると既に大体１１億円近くになってきている。これからの新しい事業についてはまだ分からないが、国から新たな交付金が入ってくるか、もしくは南砺市の基金を崩すなどして対応していくことになる。
- 教 育 委 員 各文化センターや文化施設に導入される赤外線温度測定器はサーモグラフィーのことだと思うが、使用頻度的には学校にこのような装置を導入すれば良いと思う。学校では検温を行っているのか。
- 教 育 長 学校では行っていないが、家で検温して報告している。
- 教 育 委 員 家で検温しても、例えば熱があったら言い出しにくい子どももいると思う。また、非接触の体温計は、計る距離などで

ばらつきがあったりする。そのようなことを考えたら使用頻度的にも必ずたくさんの方が来る学校にあると良いと思う。もう1点は、修学旅行のキャンセル料について記載されているが、今現在の各校の状況はどうなっているのか。中止なのかもしれない。もしくは代替事業があるのか。

- 事務 局 修学旅行を計画していた7校のうち、現在4校はキャンセルし、別の代替旅行を考えている。日帰りもしくは1泊で県内での実施を考えている。3校についてはキャンセル料が発生する直前まで検討すると聞いている。

報告事項（４）関係

- 教育 委員 夏の体験キャンプは1年間の山村留学を前提として行っているわけだが、来年から行う1年間の山村留学についてコロナウイルスによる影響は考えられるのか。それともどんどん募集して進めていくのか。来年4月から確実にスタートできるのか。ぜひスタートしてほしいが、本当に1年間実施できるのか教育委員会で検討を重ねて判断していただきたい。

- 事務 局 今回の体験キャンプについては、前提として長期留学を希望する人に対して募集をかけたという中で、はっきりと長期留学に参加したいという人は4人、その他の人は検討中であるという現状。体験キャンプ応募者以外でも実際には希望する人もかなりいるということも考えて、もちろん地元の方の意見や教育委員会の見解も踏まえつつ、今のところは来年是非実施したいと考えている。

- 教育 委員 利賀小学校は複式学級になっていることや児童が少ないことは、保護者に対して伝わっているのか。1年間通うわけで、利賀小学校の状況をしっかり説明して募集しているのか。

- 事務 局 もちろん利賀の状況は説明しており、むしろ利賀のような子どもが少ない地域に子どもを出したいという方が多くいらっしゃる。体験宿泊においても実際に学校の体験授業も受けたうえで長期留学を決めていただくというプロセスなので問題はない。

- 教育 委員 最終的に教育委員会が選考するということだが、例えばなにか事情を抱えている子どもがいることも考えられる。そのようなことも選考の時に考慮していただきたい。

- 事務 局 教育委員会と育てる会が面接を行って選考することになる。1年間の長い期間子どもを預かるわけなので、まず1年間の山村留学に耐えられるかどうかが大切になってくる。その辺を見定めながら選考していく。10人募集をかけて10人応募があったとしても、10人全てを決定するわけではなく、長期留学に耐えられる子どもだけを決定したいと思っている。

○教 育 委 員 希望者も数名いらっしゃるという話だが、やはり希望者はタイムリーな情報が欲しいと思う。現在の状況はどうなのか、来年実施するのかどうか、そのような情報発信をこまめにした方が良い。せっかく希望されているので、その方々に対してケア、フォローをしていただきたい。あともう1点だが、この山村留学の情報発信やHPなどは育てる会が行っているのか。

○事 務 局 育てる会が行っている。

○教 育 委 員 どれだけ情報発信するかが大事だと思うので、教育委員会でもうまく連携をとって情報発信していただければ良いと思う。

○教 育 長 きめ細かく情報を伝えていく。

○教 育 委 員 南砺市全体で、山村留学を実施することを、広報や様々なところで市民にきちんと知らせていただきたい。

○事 務 局 既に今年から、来年からの長期留学を見据えて、育てる会の職員が利賀に常駐している。その方が地域に入って様々な活動をしている中で、情報発信をしていただくように今一度お願いしていきたいと思っている。それから、南砺市全体での広報ということだが、夏休みのキャンプを始めた時から、南砺市内の小学校5・6年生には短期のキャンプの募集を通じて案内チラシを配っている。しかし長期留学のことまでを意識している方は少ないと思うので、工夫して市民の方々にお知らせしていく。

報告事項（6）関係

○教 育 委 員 最近ネットワーク環境が整っている家庭が多いとは思いますが、そのような環境がない家庭もあると思う。その家庭にどのように対応するのか。新たに機器を購入してもらうのか。

○事 務 局 39ページ③※に、「この調査のため新たに機器を購入するなどの対応をしていただく必要はありません」と記載している。

○事 務 局 調査結果をみてまず状況を把握する。モバイルルーターを貸し出すことで家庭でもWi-Fi環境が作れる方法がある。また、学校や図書館に来ていただいて実施してもらう方法もある。まだ方針は決まっていないが今後検討していく。

○教 育 長 今後コロナウイルスが発生したとしても、これまでのような長期の休みは考えられなくなっている。それぞれの学校や校区ごとに対応していくことになると思う。

○教 育 委 員 もし子どもや保護者が感染したら、その学校は休校になると思うが、その間にオンライン授業を実施するということか。

○事 務 局 タブレットの導入が年明けになる予定なので、今から整理していく。

その他（２）関係

○教 育 委 員 員 子どもの権利条例は旧小杉町、射水市が早くに制定している。神奈川県まで行かなくても、身近な場所での視察も良いと思う。昨年度までの訪問も非常に良かった。テレワークを実施しているところや時差出勤を取り入れているところ、義務教育学校など、そのようなところへ訪問して勉強させていただけるのは見聞が広がり非常にありがたい。保育園はあまり行ったことがないが、今年初めて訪問したとき対策をしっかりしていて感動した。４３ページ（４）に ICT 支援システムを導入している市が記載されているが、保育そのものに加えてそのような特徴のある環境も見てみたい。

また、昨年度教育委員会において、SNS 上で子育ての悩みを相談したり、話し合いができる環境をつくっていこうという話があったので、もしそのようなことが上手く進められているところがあれば見てみたい。

○教 育 長 参考にする。

午後 3 時 15 分、議事が終了したので教育長が閉会を宣した。

令和 2 年 月 日

南砺市教育委員会

教育長